

線虫防除剤

# ネマキック<sup>®</sup>液剤

有効成分 イミシアホス…30%  
I R A-C:1B  
毒性 劇物

®はアグロ カネショウ(株)の登録商標

線虫問題にケリをつける!!



適用作物と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミシアホスを含む農薬の総使用回数
ばれいしょ	ネグサレセンチュウ ジャガイモシロシトセンチュウ ジャガイモシトセンチュウ	100倍	100ℓ/10a	植付前	1回	全面散布 土壌混和	1回
かんしょ	ネコブセンチュウ			定植前			
トマト ミニトマト		生育期 但し、収穫前日まで	土壌灌注	2回以内 (定植前の土壌混和は1回以内、 生育期の土壌灌注は1回以内)			
きゅうり ピーマン		生育期 但し、収穫14日前まで					
メロン すいか		4000倍	2ℓ/m <sup>2</sup>				

令和4年2月9日現在

⚠ 効果・薬害等の注意

- ミツバチ及びマルハナバチに対して影響があるので、ミツバチ及びマルハナバチの巣箱及びその周辺にはかからないようにしてください。
- 蚕に対して、長期間毒性があるので、桑園に飛散しないように注意してください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 空容器等は圃場などに放置せず、環境に影響を与えないように適切に処理してください。

⚠ 安全使用上の注意

- 医薬用外劇物** 取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
  - 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗してください。
  - 使用の際は防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
  - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
  - かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
  - 施設内で使用する場合、窓等を開放し十分に換気してから施設内に立ち入ってください。
- 治療法…有機リン剤の解毒剤:硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤。  
保管…火気をさけ、種子、苗、肥料及び他の農薬などと隔離し、直射日光が当たらない鍵のかかる冷涼・乾燥した場所に密栓して保管してください。



詳しい製品情報はHPでご確認いただけます。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

TS22B04(キック液剤)

線虫問題にケリをつける!!



線虫防除剤

ネマキック® 液剤

特長

するどい効果!



線虫に対して高い運動阻害効果を示します。防除の難しいシストセンチュウにも高い効果を示します。

むらなく効く!



土壌中で成分が速やかに広がり、安定した効果が期待できます。

かたいガード!



うり類、ピーマンの生育期に予防的に処理することで安定した効果が期待できます。

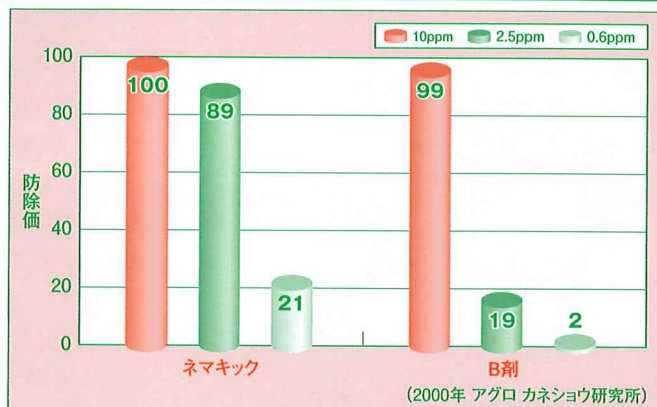
ネマキック液剤の基礎活性と作用特性

●運動阻害効果

ネマキック液剤は線虫に対して強い運動阻害効果を示します。

試験方法:

所定濃度の薬液にサツマイモネコブセンチュウを浸漬し、24時間後に正常な個体数と、形態や動きに異常を示した個体数を調査した。



天敵および訪花昆虫に対する影響

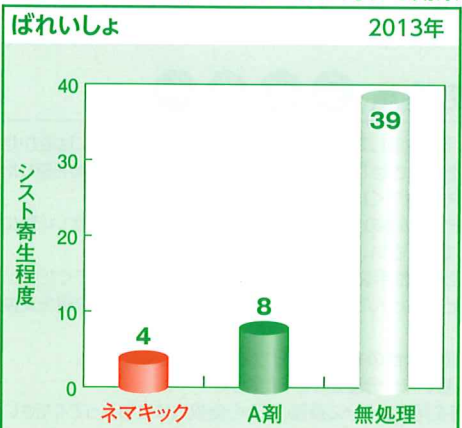
天敵・訪花昆虫名	日数
クロマルハナバチ	1日
ミツバチ	1日
チリカブリダニ	影響なし
スワルスキーカブリダニ	影響なし
ミヤコカブリダニ	影響なし
タイリクヒメハナカメムシ	影響なし



●表中の影響日数はあくまでも目安です。農業使用時の環境によって変化しますのでご注意ください。  
 (農業混用(展着剤含む)・温度・天候・紫外線量・換気条件など)  
 ●薬剤を散布する場合は、かならず巣箱をハウスの外に出してください。再導入は影響日数以上の期間を経てから行ってください。「影響なし」とされている場合も薬液が乾燥するまでは影響があることがあるのでご注意ください。

委託試験成績

■ジャガイモシストセンチュウに対する効果



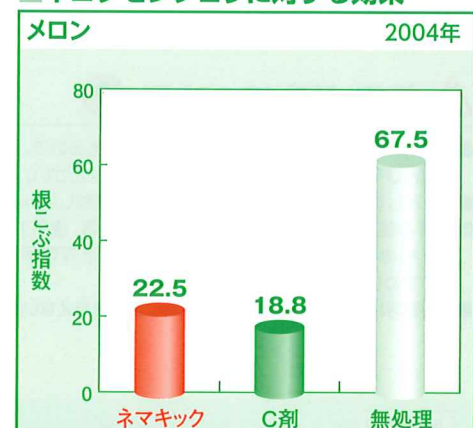
●試験場所:北海道立総合研究機構 中央農業試験場  
 ●供試作物:ばれいしょ(男爵薯)  
 ●発生状況:中発生  
 ●供試薬剤:ネマキック液剤 100倍・100ℓ/10a  
 対照剤A 100倍・100ℓ/10a  
 ●薬剤処理:植付け2日前(5/26)に全面散布土壌混和  
 ●調査方法:処理60日後(7/24)に根部のシスト寄生程度を調査。

■ネグサレセンチュウに対する効果



●試験場所:北海道立総合研究機構 十勝農業試験場  
 ●供試作物:ばれいしょ(キタアカリ)  
 ●発生状況:少発生  
 ●供試薬剤:ネマキック液剤 100倍・100ℓ/10a  
 対照剤B 20kg/10a  
 ●薬剤処理:植付け4日前(5/8)に全面散布土壌混和  
 ●調査方法:処理70日後(7/17)に根内のネグサレセンチュウを分離し、計数。

■ネコブセンチュウに対する効果



●試験場所:鳥取県園芸試験場 弓浜砂丘分場  
 ●供試作物:メロン(ニューメロン)  
 ●発生状況:中発生  
 ●供試薬剤:ネマキック液剤 4000倍・2ℓ/m<sup>2</sup>  
 対照剤C 4000倍・2ℓ/m<sup>2</sup>  
 ●薬剤処理:定植7日後(8/26)に土壌灌注処理  
 ●調査方法:定植34日後(9/29)に根部の被害程度を調査。